



日本美容皮膚科学会  
Japanese Society of Academic Dermatology

第42回日本美容皮膚科学会総会・学術大会  
ランチョンセミナー 5

# 治療 × スキンケアが導く、 患者さん受診満足度向上

2024年8月31日(土) 11:40▶12:40

第5会場 名古屋国際会議場 2号館3階 会議室234

〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号

座長

静岡社会健康医学大学院大学 学長・理事長 /  
京都大学 名誉教授

宮地 良樹先生

講演

## 皮膚科診療におけるビタミンCの有効活用

演者

銀座スキンクリニック 院長

坪内 利江子先生

講演

## 治療ゴールに導くための、スキンケア・メイク指導

演者

順天堂大学医学部 皮膚科学講座

木村 有太子先生

## 皮膚科診療におけるビタミンCの有効活用

演者 銀座スキンクリニック 院長 坪内 利江子先生



ビタミンC(VC; L-アスコルビン酸)は、風邪をひいたらVCを飲め、のように昔から民間療法として身近な栄養素であるが、近年の酸化という概念の理解の進展により、その効能が改めて注目されている。VCは、体内のあらゆる部位のコラーゲン生成や止血に関与する機能を持ちつつ、皮膚に対しても多くの利益をもたらす。まず、炎症後色素沈着に対してはその効能が保険適応になっている。また、抗酸化作用により、紫外線による活性酸素を除去することにより光老化から肌を守る。さらには、コラーゲンの生成を促進し、メラニンの生成抑制や還元作用によって、加齢によるしみやシワの予防や軽減に寄与する。

アスコルビン酸は高分子であるため皮膚に浸透しない一方、皮膚内でアスコルビン酸に変化して効果を発揮するVC誘導体は、皮膚科診療において長らく活用されてきた。このVC誘導体は、美白や皮膚の若返りの目的のみならず、過酸化脂質や角質肥厚を防ぎ、また抗炎症効果にてニキビやニキビ後の紅斑の治療にも応用されてきた。VC誘導体はイオン導入などの経皮的導入で単純塗布よりも浸透して有効性が高まることが明らかにされており、これらの施術も標準的な治療として位置づけられている。この古くて新しいVCの皮膚科領域への活用方法について概説する。

### ご略歴

1986年	日本医科大学卒業	1999年-2002年	ハーバード大学皮膚科マサチューセッツ総合病院ウエルマン光医学研究所(USA)リサーチフェロー(レーザーの皮膚応用に関する基礎・臨床研究)
1988年	同大学麻酔科研修後皮膚科入局	2005年-	銀座スキンクリニック 院長
1993年-1994年	サンルイ病院皮膚科(フランス) 臨床研修	2016年-	日本医科大学皮膚科 特別研究員
1998年	日本医科大学皮膚科 講師 同付属病院皮膚科で美容医療開始		

## 治療ゴールに導くための、スキンケア・メイク指導

演者 順天堂大学医学部 皮膚科学講座 木村 有太子先生



痤瘡、酒さ、皮膚炎など、顔面を主体として症状が現れる疾患においては、患者にとって生活をする上で深刻な問題であり、大きなストレスを抱えて皮膚科を受診するケースは少なくない。診療においては外用薬等の薬剤による治療が主となるが、薬物治療と並行して適切なスキンケアを取り入れることは、治療のゴールを目指す上でも非常に重要である。

スキンケアや化粧品に関する情報は口コミなどの個人発信なども含めて世の中に溢れており、患者のスキンケア選択にも影響を与えている。残念ながら、患者が自力で選択したスキンケアが肌の状態をさらに悪化させてしまい、本来得られる薬剤等の治療効果を台無しにしてしまうケースも少なくはない。そのため、皮膚科診療においては、薬剤の治療のみならず、患者のスキンケアの現状を知り、適切に介入していくことが、結果的に治療を成功させる上で大事である。

疾患治療中の患者のスキンケア、メイクにおいては、肌への負担が少ないことが確認された化粧品を使用し、肌に摩擦などの刺激を与えない適切な方法で行うことが基本となる。また、スキンケアは毎日の習慣にするべきことであるので、使いやすく、使用感の良い化粧品を選ぶことも大事である。今回は皮膚科診療の際に紹介できるスキンケア化粧品の一つとして、マルホ株式会社のスキンケア化粧品iniks(イニクス)についても織り交ぜながら、患者の治療満足度を高めることができるスキンケア、メイク指導について紹介したい。

### ご略歴

2003年	獨協医科大学医学部卒業 順天堂大学医学部附属順天堂医院 研修医	2013年	順天堂大学浦安病院皮膚科 准教授
2006年	順天堂大学浦安病院皮膚科 専攻生	2016年	ドイツ ミュンスター大学病院皮膚科 留学 順天堂大学浦安病院皮膚科 准教授
2007年	順天堂大学浦安病院皮膚科 助手	2021年	順天堂大学医学部 皮膚科学講座 講師(非常勤)
2012年	医学博士 順天堂大学浦安病院皮膚科 助教		

LINE公式アカウント

マルホLink®



知りたい情報が  
すぐに見つかる



右の二次元コードをスキャンして  
今すぐ友だち登録！

